

令和7～10年度に使用する教科書の採択について(報告)

広島大学附属福山中学校

令和7～10年度に使用する教科書の採択結果とその理由について、ご報告いたします。

採択教科書		選定理由（内容の構成・配列・資料・分量・表現・表記等）
教科名	国語	各出版社から出版されている教科書を比較した結果、本教科書は、学習目標を示し、導入と振り返りに対応させることで、その単元で学ぶ資質・能力を焦点化する工夫がなされている。また、学習内容が系統的に構成されており、3年間を見通した体系的な学びを保証する工夫がある。さらに、教材の導入部分では図式を用いることで視覚的にも理解しやすいものとなっている。 教材の内容についてもSDGsや生徒が日常的に向き合っている課題を取り上げたものが多く、国語科のみならず国語科以外の教科との連携をはかるのに適したものといえる。 以上の理由から教科書を採用することとした。
発行者の略称	教出	
教科書名(シリーズ)	伝え合う言葉 中学国語	
教科名	書写	知識・技能を習得できるよう教材が配置されており、「(書き方を)考えよう」「(書き)確かめよう」「(他の文字へ)生かそう」という学びのサイクルで生徒が主体的に取り組めるよう工夫されている。また、写真やイラストが親しみやすく、漫画なども取り入れつつポイントを明確に示している。さらに、資料集として常用漢字に加え、人名用漢字を掲載するなど、調べやすい構成になっているのもよい。全体として手書きの意義を多面的にとらえ、活用する方法についても展望のもてる内容になっている。
発行者の略称	光村	
教科書名(シリーズ)	中学書写 一・二・三年	
教科名	地理	単元内容の構成が、地理の見方・考え方を身につけていきやすくなるよう工夫されているとともに、高等学校「地理総合」との接続を見据えた構成がなされている。また、生徒に地球規模での課題意識を持たせやすい内容で、持続可能な社会の一員としての意識を持たせやすい。さらに、掲載される写真や図表の選択やキャプションが、生徒の興味・関心を持たせつつ、主体的に学習できるきっかけを作りやすいものとなっている。
発行者の略称	帝国	
教科書名(シリーズ)	社会科 中学生の地理 世界の姿と日本の国土	
教科名	歴史	広い視野に立って、世界とのつながりを考えながら学習できるように内容が構成されている。色調やバランスに配慮がなされた地図や写真・図版によって、生徒が歴史学習についての興味・関心を高めやすいものとなっている。わかりやすい目次やさくいん、学習内容の整理や探究学習に役立つ章ごとの振り返り等生徒が主体的に学びやすい工夫がなされている。
発行者の略称	帝国	
教科書名(シリーズ)	社会科 中学生の歴史 日本の歩みと世界の動き	
教科名	公民	本文の記述が詳細でポイントをおさえた記述がなされており、現代の諸課題について考察する際に必要な情報が充実しているので、生徒が主体的に学習に取り組むのに活用しやすいものとなっている。図版や写真についても教科書本文では扱いきれない、教科書見開きに関するデータや事例などが充実しており、生徒の関心を高めて主体的な学習を促すために有効であると考えられる。
発行者の略称	日文	
教科書名(シリーズ)	中学社会 公民的分野	
教科名	地図	多様な主題図を配置していることで、授業におけるアプローチの多様性を担保するとともに、複眼的思考で地域を理解でき、さらに、生徒の個別最適な学びや主体的な学びにも対応できる。また、鳥瞰図を多く取り入れており、自然と人間とのかかわりが読みとりやすい工夫がなされている。さらに、地図の基本である、基本的な地形の様子が把握しやすい配色やページ構成となっているため、より広範な地域を客観的に見ることができるものとなっている。
発行者の略称	帝国	
教科書名(シリーズ)	中学校社会科地図	
教科名	数学	学年に応じて、系統的に考え、既習内容をもとに新しい内容へとスムーズに発展させたり深めたりする工夫が随所になされている。また、文章や図・資料などから必要な情報を読み取るなどの数学としての読解力や、考え方や理由などを説明し伝え合う表現力の育成につながる構成になっている。基礎・基本を身に着けさせる、または習熟度を上げるための問題も充実しており、理解が不十分であった場合には、該当ページに戻って復習できる工夫もなされている。基礎的な数学の理論についても系統立ててわかりやすく解説されているため、総合的に活用しやすい。
発行者の略称	啓林館	
教科書名(シリーズ)	未来へひろがる数学	
教科名	理科	本書は、問題発見からスタートする探究の過程を柱に観察・実験を構成しており、現在の学習指導でねらいとする資質・能力を育成する授業を計画するのに適したものである。また、ビジュアルも豊富で資料集としても利用できることに加え、生徒のつまづきを意識した例題も充実している。さらにこれらについての様々なデジタルコンテンツも充実している。それ故本書は授業で活用しやすく、生徒の主体的な学びにも利用できるものである。以上の理由より、生徒の実情にあわせた学習指導を考えた場合、本書の特性は本校の探究、指導方針に適している。
発行者の略称	東書	
教科書名(シリーズ)	新編 新しい科学	

採択教科書		選定理由（内容の構成・配列・資料・分量・表現・表記等）
教科名	保体	「課題をつかむ」から「学習のまとめ」まで、内容の構成・配列が適切だと考える。また、示されている資料が豊富で理解がしやすい。単元毎にキーワードが示されており、生徒の興味・関心をより深める学習ができると考える。
発行者の略称	大修館	
教科書名(シリーズ)	最新 中学校保健体育	
教科名	音楽	歌唱教材は生徒の心情に合ったものが配列されており、合唱教材は男子生徒の変声期に対する配慮も適切になされている。創作に関する記述も、楽典とも関連させ、生徒の興味・関心を引き出すような内容となっている。鑑賞教材は各学年の発達段階に応じて、発展的に学べるような配列であり、中学3年間を見通した指導計画が立て易いと思われる。また、我が国の伝統音楽に対しては、学習のポイントを的確に押さえることで、生徒が意欲的に学習できるような工夫がなされている。
発行者の略称	教芸	
教科書名(シリーズ)	中学生の音楽	
教科名	器楽	各教材は生徒が意欲的に学習を進めることができるように、学習目標や必要な情報が適切に示されている。和楽器のコーナーも充実しており、我が国の伝統音楽を文化の側面からも理解できるよう工夫されている。アンサンブルの教材は、生徒の心情に合ったものが多く、楽しみながら楽器演奏の楽しさを感じてできるような配列がされている。また、音符の大きさなど楽譜の表示が適切で読みやすく、演奏しやすいものとなっている。
発行者の略称	教芸	
教科書名(シリーズ)	中学生の器楽	
教科名	美術	鑑賞中心の授業において、本物に近い風合いで鑑賞できるよう、日本美術の作品を和紙風の用紙を用いたり、二つの作品を比べて鑑賞するときに違いを見つけやすく工夫してあるなど、生徒たちの興味を引くような作品構成になっている。作家の手法など、表現における探究活動に役立つ工夫がされており、主体的に表現活動をおこなうことができる。制作する作家の様子、言葉、アイデアスケッチが載せてあることにより、発想や構想を工夫する能力を身につけることができる。
発行者の略称	光村	
教科書名(シリーズ)	美術1	
教科名	英語	他社の教材と比較した結果、本教材はPart1はモノローグ、Part 2はダイアログ、USE Readはまとまりのある文章、というレッスン構成であり、ディスコースタイプが豊富であることがわかった。そのため、1レッスンの中で4技能5領域に関わる能力をバランスよく育成するのに最も適しているといえる。他にも、題材・言語材料の難易度や収録語彙数等の観点において検討したが、総合的に判断した結果、NEW CROWNが、当校の生徒の実情に比較的合っているため、継続使用とする。
発行者の略称	三省堂	
教科書名(シリーズ)	New Crown English Series	
教科名	家庭	各出版社から出版されている教科書を比較した結果、全体を通して、「自立・共生・持続可能な社会」という視点が盛り込まれており、これは当校の教育課程に照らし合わせて合致したものになっている。「見つめる」「学ぶ」「ふり返る」という三段構成で、「学びを生かす」工夫がなされている。これからの自身の生活のあり方や社会とのかかわり方について、課題解決学習を実践できるような教材が多く掲載されている。実物の写真や動画などデジタルコンテンツが豊富であるため、イメージをつかませ易く、学習を補助する資料としても活用でき、思考を促す材料となったり、多角的な見方・考え方を身に付けたりできる。以上の事柄から、本書が本校生徒及び授業の実態に最も即した教材であると考え採用することとした。
発行者の略称	教図	
教科書名(シリーズ)	技術・家庭 家庭分野 暮らしを創造する	
教科名	技術	各領域の学習内容が、当校で実現したい授業の流れと一致している。学習の目標と振り返りが設定されており、各授業で生徒に育みたい力が明記されている。また、図や表、写真がわかりやすく配置されており、技術の基礎・基本が確実に身につくように工夫されている。さらに、技術の見方・考え方ははたらかせ、イメージを持って問題解決学習に取り組めるように、問題解決の流れと、それに合わせた解決の具体例が示されている。そして、問題解決学習を振り返り、社会へと視野を広げ、今後の技術の在り方について考えることで、これからの社会を生きる資質・能力が育つ構成になっている。
発行者の略称	開隆堂	
教科書名(シリーズ)	技術・家庭 技術分野 テクノロジーに希望をのせて	
教科名	特別の教科 道徳	さまざまなテーマごとに、多様な教材が豊富に選択され構成されている。「やってみよう」では、3年間系統性をもって「自分自身に関すること」「人との関わりに関すること」「自然や環境との関わり」のテーマについて考え、ペアやグループでの話し合い活動を通して考えを広げていくことができるよう工夫されている。また、「まなびをプラス」「チャレンジ」で、より深く考えられるように設定されている。教材ごとに「考えよう」「つなげよう」「見方を変えて」が設けられており、多様な考えや価値とふれあうことができるようになっている。巻末には、生徒が自己評価の記録を残す「まなびの記録」が位置づけられており、長期的に生徒の成長を評価するために有効に活用できる。
発行者の略称	光村	
教科書名(シリーズ)	中学道徳 きみがいちばんひかるとき	